

	該当箇所	意見の概要	意見に対する市の考え方	採否
1	放課後児童室	西小児童室を利用しています。定員 60 名を超えているため、通年利用したいのに通年ではなく長期のみの利用に変更するよう言われます。ハード対策として場所が足りないのは切実な問題です。まずは、そこから改善してほしいです。	西小学校放課後児童室に限らず、小学校 6 年生までの受け入れを含め、35 ページに余裕教室の活用等の既存施設活用で計画していくと記載してあります。	
2	放課後児童室	児童室の運営を保護者に任せるのは、辞めていただきたい。会長会計等、ボランティアでしていることであり、フルタイムで働きながら、運営は難しいです。まして学童の職員の採用～給与支払いを保護者に任せているのは、おかしいのではないのでしょうか？ もちろん、そんな負担が高い役員業務をするのは無理とって、児童室を辞めざるおえない方もおります。児童室の運営は、市役所職員の業務としてやるか委託して運営してほしいです。高学年まで受け入れ可能になるのはうれしいことですが、運営方法の見直しもお願いします。	現在は、公設民営の方式として、1 箇所を除いて運営を育成会（保護者）へ委託しています。今後は運営の方法についても良い方法を研究していきます。貴重なご意見として受け止めさせていただきます。	
3	幼稚園定員	0-9 歳人口の減少とのことだが、昔は 2 年保育で現在は 3 年保育になっているのに、3 歳児の定員が明らかに足りていない。子ども・子育て支援 3 法では、満 3 歳以上は幼稚園・認定こども園へ入るとなっているの、早急に最優先で解決すべき。	公立幼稚園の 3 歳児の定員につきましては、施設の面もありますので、できうる方策で対応できるよう計画に記載してあります。	
4	幼稚園定員	老年人口が増え、子育て支援人口は減少傾向とのことだが、自治体として、子育て支援人口の減少を何も対策をとらずに黙ってみているだけでは、その親である生産年齢人口の減少をもたらし、税収・地域の活性化の観点からよくない。生産年齢人口＝子育て支援人口の減少を防ぐ対策をしていくべき。	大きく言えば少子化対策の観点からの御意見で、計画の対象外ですので「貴重なご意見」としては受け止めさせていただきますが、回答は差し控えさせていただきます。	
5	人口構成	幼稚園の就園率は 6-7 割というが、3 歳児の定員は長年にわたり、全く足りていない。2014 年幼稚園の抽選は、西が 20 名定員に対し 60 名の応募、いずみ幼稚園・富岡第二幼稚園も抽選漏れがある。居住人口に合わせて 3 歳児全員が入れるように定員配分・教員の配置をすべき。	公立幼稚園の 3 歳児の定員につきましては、施設の面もありますので、できうる方策で対応できるよう計画に記載してあります。	
6	人口構成	29 年度からこども園になるのなら、すぐに公立幼稚園在園児すべてや、広報にて説明会、質疑応答を開くべき。	説明会については必要に応じ実施していきます。	
7	施策の広報	3 歳児の慢性的な定員不足を認識しながら、なぜ長年にわたり放置してきたか。西幼稚園のように 3 人に 1 人しか入れない状況は大至急改善すべき。	公立幼稚園の 3 歳児の定員につきましては、施設の面もありますので、できうる方策で対応できるよう計画に記載してあります。	
8	施策の広報	一部で、認定こども園＝民営化の説明会を開いているようだが、広報・広報無線・幼稚園・児童館・保育所などで、説明会開催の旨を通知すべき。また、たとえ民営化しても、公立幼稚園のようにこどもらしくのびのびと過ごせる環境を継続していくようにしてほしい。	公立幼稚園の 3 歳児の定員につきましては、施設の面もありますので、できうる方策で対応できるよう計画に記載してあります。	
9	幼稚園定員	3 歳児入園の慢性的な定員不足について。毎年、抽選になり、残念な思いをしている人がいます。 私も今回そうでした。親も残念ですが、子どもの思いも考えて欲しいです。 親のせいで仲の良い子と同じ所へ通えないと悲しんだ子を見るのが辛かったです。 早期解消といいながら、何も変わっていないの	公立幼稚園の 3 歳児の定員につきましては、施設の面もありますので、できうる方策で対応できるよう計画に記載してあります。	

		ではないでしょうか？		
10	認定こども園	認定こども園、保育所園、幼稚園などの子ども・子育て支援事業者・学校の役割内 認定こども園 について、認定こども園の仕組みと考え方について詳しく説明を求めます。	認定こども園化については新制度の柱の一つとしてありますので目標として設定しております。ただし前提として利用児童の保護者が納得していただけるように説明をしていくところであり、貴重なご意見として受け止めさせていただきます。	
11	計画の進捗管理	子育て支援に関わるすべての人々への周知徹底を図り、意識啓発を行い、共通理解を得ることが重要になります とありますが、周知徹底を図る具体的な方法とは 対象家庭すべてへDMなどの方策は実施されていますか？	広報やホームページ、園を通じての通知などによる周知を実施していく予定です。	
12	認定区分と利用施設	認定こども園の希望が 12.8%しかないにも関わらず、30 ページの認定区分では全ての利用施設に認定こども園がある。幼稚園を希望している回答が得られているのに、なぜ全ての区分に ”認定こども園 ” が含まれるのか？認定こども園ありきでアンケートが何も反映されていないのでは？	30 ページの確保の内容では、認定区分ごとの利用可能な施設を明示しているものですので、ニーズ調査の結果を示したものではありません。	
13	確保量	確保量については、アンケート結果に基づく比率で確保されているのでしょうか？又、毎年公立の幼稚園は抽選と聞いておりますが、量の見込みについては、従来どおりの方法で算出したのですか？又、広く市民から意見をとるのであれば、用語をもっとわかりやすく書いて頂かないとわかりづらい。	今回の計画の量の確保の考え方は、各々の認定区分の児童数に対し施設種別ごとの受け入れ可能人数で表示してあります。	
14	子ども・子育てを取り巻く状況	数値データについては、数字の羅列だけではなく教育課様の分析結果があれば伝わり易いのですが。	ここでは、現状認識として数値データと解説のみを記載してあります。	
15	公立幼稚園	[~利用したいと考える事業] の中で、希望は 42.2% 公立幼稚園、41.6% 公立認可保育園、26.8 私立幼稚園、25.0% 私立認可保育園、12.8% 認定こども園 この結果を見れば子育て中の親たちの意見は一目瞭然。 認定こども園の計画を進める前に公立の環境を整えるのが最優先！	単純視すると御指摘のとおりですが、現在市内に認定こども園がないにも拘らず、12.8%の方が希望という回答で、期待値は高いと認識します。実状値と希望値の比では 64 倍もの値となっております。	
16	幼稚園定員	経済的理由や、自治体が運営している教育の質がどこも比較的均一で安心なことや、宗教観がちらつかない方がいい等、公立を希望する世帯は少なくない。 P32 でも触れているが「 公立幼稚園で 3 歳児入園については慢性的な定員不足にありますが... 」とあるが、対応しないのはなぜか。(知っている限り、少なくとも 30 年前から抽選が行われてきているのに改善されないのはなぜか。) この問題を解決しない限り、子育て世代の定住数は減少の一途となるのは当然。住み続けたい町といわれるためにも希望の声に耳を傾けるべき。	公立幼稚園の 3 歳児保育については平成 9 年から一部の園で試行の形で始めさせていただき、平成 13 年から全園での実施となりました。また、定員につきましては、施設の面もありますので、できうる方策で対応できるように計画に記載してあります。	

17	幼稚園就園率	<p>「幼稚園の就園率は、公立、私立ともに平成 21 年度以降、6 割程度で推移しています。平成 24 年度までは公立が私立を上回っていましたが、平成 25 年度には私立が公立を上回り、唯一 7 割を超える就園率となっています。」 私立が上回っているのは、公立の場合『抽選』があるので、公立を諦めてしまい私立に流れているということがあるのではないのでしょうか？公立に希望者全員が入れて、私立は希望者が入園する体制を取ってほしい。</p>	<p>公立園の場合、規則に定めた定員（35 人/クラス×クラス数(3 歳児は 20 人/クラス)）と実際の受け入れ可能な人数との間に差異があります。ご指摘の表での就園率は規則に定めた定員を基準により算定しているため、各年同様な値で推移しています。私立園についても同様に認可定員と実際に募集する人数がありますので、認可定員に対してその年の募集定員による就園児の数の差異により就園率は変化することとなります。また、従来からある「私立幼稚園就園奨励費補助金」に加え、平成 23 年からの増は「私立幼稚園授業料等負担軽減事業費補助金」による効果もあると分析します。</p>	
18	幼稚園就園率	<p>保育園の待機児童を減らすために認定こども園で対応するような計画のようですが、実際保護者たちが保育園と幼稚園に求めているものが違うのに同じ施設にする必要があるのか？すでに実施されているところでも指導者が足りないなど、問題があるように言われているのに認定こども園にする必要があるのでしょうか？</p>	<p>認定こども園化については新制度の柱の一つとしてありますので目標として設定しております。ただし前提として利用児童の保護者が納得していただけるように説明をしていくところであります。貴重なご意見として受け止めさせていただきます。</p>	
19	公立幼稚園の存続	<p>公立幼稚園をなくさないでほしい。</p>	<p>公立幼稚園の改廃については、本計画では触れておらず、今回のご意見対象外なので「貴重なご意見」としては受け止めさせていただきますが、回答は差し控えさせていただきます。</p>	
20	私立幼稚園の就園率	<p>公立幼稚園に年少から入れないので、仕方なく私立幼稚園を選択する人も多数いると思います（P9）。</p>	<p>公立園の場合、規則に定めた定員（35 人/クラス×クラス数(3 歳児は 20 人/クラス)）と実際の受け入れ可能な人数との間に差異があります。ご指摘の表での就園率は規則に定めた定員を基準により算定しているため、各年同様な値で推移しています。私立園についても同様に認可定員と実際に募集する人数がありますので、認可定員に対してその年の募集定員による就園児の数の差異により就園率は変化することとなります。また、従来からある「私立幼稚園就園奨励費補助金」に加え、平成 23 年からの増は「私立幼稚園授業料等負担軽減事業費補助金」による効果もあると分析します。</p>	
21	公立園幼稚園の必要性	<p>公立幼稚園の実状 27.8%、希望 46.2%で 1.7 倍くらい実状より希望者が多いにもかかわらず、公立幼稚園をなくしていく動向は理解できません（P21）。</p>	<p>民営化については本計画では触れておらず、今回のご意見対象外なので「貴重なご意見」としては受け止めさせていただきますが、回答は差し控えさせていただきます。また、現在市内に認定こども園がないにも拘らず、12.8%の方が希望という回答で、期待値は高いと認識します。実状値と希望値の比では認定こども園では 64 倍もの値となっております。</p>	

22	民営化	民間こども園のメリットがよくわかりません。もっと積極的に広報などで説明会の有無の提示などして説明していただきたいです。	民営化については本計画では触れておらず、今回のご意見対象外なので「貴重なご意見」としては受け止めさせていただきますが、回答は差し控えさせていただきます。また、現在市内に認定こども園がないにも拘らず、12.8%の方が希望という回答で、期待値は高いと認識します。実状値と希望値の比では認定こども園では64倍もの値となっております。
23	公立幼稚園の良さ	現状で裾野市内の幼稚園の選択が少ないのにもかかわらず（聖母、ひかりだけでは足りないと思います）、こども園に変わることは、年中からは確実に入園できないかもしれない不安もつながり、安心感がなくなります。息子がH23年生まれなので、H29年から事業計画だと関係してきますので、とても不安です。私は公立幼稚園の広い土地でのびのびとした雰囲気をとて魅力的に感じています。「お弁当持参」「入園セットを手作りして推奨している」「園庭のひろさ」「授業（英語、体操など）ではなく保育士が子供に寄り添ったような教育方針」など、ほかの私立幼稚園を比べてとても魅力的です。どうかこれ以上、選択肢を狭くしないでください。	民営化については本計画では触れておらず、今回のご意見対象外なので「貴重なご意見」としては受け止めさせていただきますが、回答は差し控えさせていただきます。また、現在市内に認定こども園がないにも拘らず、12.8%の方が希望という回答で、期待値は高いと認識します。実状値と希望値の比では認定こども園では64倍もの値となっております。
24	公園（遊び場）の整備	公園について（P17）佐野若狭在住ですが、子供と一緒に歩いて行ける公園がありません。佐野の神社に少し遊具がありますが、じめじめした雰囲気、遊具の上に木があり、鳥の糞がよく滑り台に落ちて汚れています。以前富沢に住んでいましたが、子供とよく歩いて公園を利用していました。佐野若狭にも公園を増やしてほしいです。	貴重なご意見、ご提案として受け止めさせていただきます。
25	幼稚園利用料	P30 新たに記載してほしい。 平成28年度から公立幼稚園の学費が保育園のように収入に応じて決定される旨を。あるいは記載しないのであれば現行通り6,300円の一律のままでいいほしい。何のための公立なんだろう。 （いきなり公立幼稚園の学費が上がるよ！と入園募集の案内時に広報等でお知らせするのはどうかと思う。中には私立幼稚園を考える人もいるかもしれない。そもそも公立幼稚園の学費が一律でないことにも不満。何のための公立なのか!!! ますます少子化を増しそう。ただでさえ高校、大学とお金がかかるのに。ましてや幼稚園から学費を上げてしまって何を考えているかわからない。子どもたちは全く等しい教育を受ける場であるのに。）	ご指摘の事項は未定事項です。また、本計画の範疇外のことであります。
26	病児保育（記載の内容について削除依頼）	裾野市で病児保育を実施している施設はないと思います。「病児」は削除した方がよい。あるいは病児保育はなしの一文を入れる。（勘違いしてしまう。誤植、削除願います。）	表記について改善をします。
27	公立幼稚園3歳児の定員	年後までに等の具体的にしたい。あるいは年後をめどにとか。そうこうしているうちに少子化で定員不足が自然的になくなってしまふ気がする。早期解消だったら1年以内にしてはどうか。（日本人特有かもしれないが、時期の明記があいまい。具体的な数字を明記してこそ市民は納得するのではないか。）	状況の変化等ありますので、年度の明記は差し控えさせていただきます。
28	放課後児童室の利用	年後に4~6年生に対応してもらえるのか。	状況の変化等ありますので、年度

	拡大	隣の御殿場市は今年の4月から4~6年生の受入れ開始される。(具体的な時期の明記を求める。小学校高学年も自由に外で遊べる時代ではない。村上遼太くんの例もしかり。p44 4きめ細かな...の文章でも触れているとおり。	の明記は差し控えさせていただきます。	
29	妊婦健診	「妊婦健診」p40 私が利用したのは2012年頃だった。裾野市の公費負担額4,000円を他の自治体と同レベルの満額(2012年当時は5,000円)に引上げて欲しい。引上げできない場合は理由を教えて欲しい。(1,000円ケチる理由)(妊婦健診の公費負担額が自治体によって異なるのは、里帰り出産の際にすごく困った。裾野市では4,000円、里帰り先は5,000円。毎回+1,000円支払う。調べて分かったが、5,000円の自治体が多い。この1,000円をケチる理由を教えて欲しい。裾野市は大企業が多数あり、その企業からの税収だけでもかなりあるはずだ。)	今回のご意見は対象外なので、単価の理由については担当課(健康推進課)へお問い合わせください。	
30	パブリックコメントのあり方	48ページのボリュームを読んで理解するにはそれなりの時間を要する。それでいて意見を募る期間が2週間とは短かすぎる。あなたは1Wに1度HPをCHECKしますか？しかも、皆がHPを細かく見ていない。この事実を知らない人の方が大多数だろう。多くの意見を得たくないからか。もっと告知すべき。ex:選挙なんて1か月前、選挙ボード、車うるさいくらいなのに。	貴重なご意見、ご提案として受け止めさせていただきます。	
31	認定こども園と利用定員の相関	総合こども園になったら入園を希望する3歳児全員を受け入れられることができるのでしょうか？	入園を希望する3歳児全員を受け入れられるかは不明ですが、幼稚園、保育園の定員を弾力運用できるので、現在より受け入れできない方の数は減ると見込んでおります。	
32	現職西幼稚園職員の処遇	今、西幼稚園で働いている先生たちはどうなるのですか？	今回のご意見対象外なので、回答は差し控えさせていただきます。	
33	公園要望	芝生の公園を増やしてほしい。	貴重なご意見、ご提案として受け止めさせていただきます。	
34	児童館のあり方	児童館にゲーム(DSなど)を持ってきて遊んでいる小学生がたくさんいて、小さな子が遊べないので、児童館でのゲームは禁止にするか場所を決めて欲しい。	今回のご意見対象外なので、回答は差し控えさせていただきます。	
35	認定こども園化	財政が年々厳しくなっている現状があるのはわかりますが、説明会など参加しても実際の現場を分かっている話ではなく、良いところを見せるようにした紙の上での理想を言うように感じます。 (こども園設立にあたり、何回か説明を聞いたのですが、メリットを感じる部分がほぼない為。2人子供がいて保育園と幼稚園両方に通わせたいですが、役割が違うものだと思うので、一緒に1つの園舎で園生活を送るというのは親も子供も負担になるのではと思います。親は役員、行事など子どもは保育時間、内容などの点で保育園組、幼稚園組で対立というふうまういかない部分が出てきてしまうのではないかと思います。設立してしまった後で、うまくいかなかったからやめますというわけにもいかなないので慎重に検討していただきたいと思います。	認定こども園化については新制度の柱の一つとしてありますので目標として設定しております。ただし前提として利用児童の保護者が納得していただけるように説明をしていくところであります。	

36	認定こども園化	<p>こども園のメリットとして、広い園舎、友達たくさんとありますが、広くて友達や先生など、人がたくさんいることで不安に思う子供もいます。年齢、月齢が低ければ低いほどそういう子供は多いと思うので、メリットにはなり得ないのではないかと思います。</p> <p>デメリットとして幼稚園降園後に園庭で遊べないこととありますが、これを楽しみにしている子供は沢山いますし、この時間に母親同士もコミュニケーションをとったり情報交換をしたりとても貴重な時間です。</p>	<p>認定こども園化については新制度の柱の一つとしてありますので目標として設定しております。ただし前提として利用児童の保護者が納得していただけるように説明をしていくところであります。</p>	
37	認定こども園化	<p>幼保連携推進室（文部科学省・厚生労働省）のホームページ上で、建物及びその付属設備が同一の敷地内または隣接する敷地内でない場合における「一体的設置」というものが認定こども園制度にはあると知りました。現在わが子は西幼稚園に通っていますが、西保育園やその他の園との交流があります。子どもの移動の安全は確保されているということなので、交流の回数や内容を検討すれば現在の場所のまま、つまり西保育園と幼稚園が離れた状態のまま幼保連携型の認定こども園にすることができるのではないのでしょうか？建て替えも必要なくなるかもしれませんし、（耐震工事は必要でしょうが）上記のメリットデメリットの件は解決できるのではないのでしょうか？</p> <p>又、現在の公立幼稚園の内容がとても良いので民営化することで現在の公立幼稚園の良さがなくなっていくかもしれないと思うと残念です。民営化には反対です。</p>	<p>貴重なご意見、ご提案として受け止めさせていただきます。</p>	
38	認定こども園化	<p>昔と現在では時代背景もまるっきり変わっていく中で、子どもを取り巻く環境も大きく変化しています。しかし豊かな人間性を求めるという考えは変わっていません。それなのに世の中の都合によりお母さんたちの気持ちを大きく変えていってしまってもいいのでしょうか... 半分は公立幼稚園希望と考えていらっしゃる方がいるのに総合保育をすることに何か無理やりに...と思ってしまう。</p> <p>子どもの存在が、今、物扱いになっているように思います。将来を支えていくのはこの子どもたちであって、その子どもたちを必死で育てようとしている保護者がいて...もっともっと住みやすい街づくり、子育てしやすい環境を望みます。</p>	<p>貴重なご意見、ご提案として受け止めさせていただきます。</p>	
39	認定こども園化	<p>公立幼稚園存続を望みます。国の施策に従うばかりでなく、裾野の公立幼稚園をアピールして人口を増やしましょう。</p>	<p>認定こども園化については新制度の柱の一つとしてありますので目標として設定しております。ただし前提として利用児童の保護者が納得していただけるように説明をしていくところであります。</p>	